痒みと疲労による絶望の中、松本医院を受診。

短期間で完治された方の手記。

「松本医院との出会いから完治まで(アトピー手記)」

橋本昌治 59歳

2015年12月10日

僕が初めて松本医院にお世話になったのは、15年ぐらい前だったと思います。当時、原因不明の湿疹に悩まされていた僕は、神にすがりたい気持ちで友人から松本医院の情報を聞き、受診する事になりました。

それ以前は当然ながら自宅近所の皮膚科に行って薬を頂いていました。私は当初安易な気持ちでいましたが、湿疹は広がる一方で、2週間ぐらいで体のあちこちに出現するようになりました。そして、異常な痒みに悩まされて、通常の睡眠が取れなくなっていました。

そのため大学病院を受診し、検査などをくり返し、アレルギーと言われ、ステロイド剤治療を始めました。しかし進行を止める事は出来ず、睡眠不足から疲労が蓄積し、体中がクレーターだらけになり、「もう生きていけない」なんて思っていたところに松本医院と出会ったのです。

松本医院は僕と同じ様な沢山の患者さんであふれかえっていて、僕は院内のあちこちに貼ってあるアレルギーに関する貼り紙を読みました。その時点で僕は松本先生を完全に頼りきっていた様に思います。藁にもすがりたい気持ちでした。

診察室に入ると、松本先生は、独特な口調で自信たっぷりに「必ず治したる」とおっしゃいました。その時、僕は先生が神様に見えたことを憶えています。高価な漢方薬と治療方法を入手した僕は、その晩早速自宅で家族のサポートを得ながら漢方薬風呂を作り、治療を開始しました。

その晩、なんと2ヶ月ぶりに朝までぐっすり眠れたのです・・・。「これは治る~~~~~」と大声で叫んでいた僕がいました。それから毎晩欠かさず、漢方薬風呂を作り、治療を続けると、2週間ぐらいで痒みも殆どなくなり、湿疹の傷口も乾いて沈下状態になっていきました。ただ2、3日治療を止めると少し痒みが出てきたので、2カ月ぐらい治療を続けました。その結果、「完全に完治した」と思える状態になりました。15年経った現在も再発は全くありません。

松本先生は僕にとって本当に神様だったのであります。それくらい僕は当時困惑しておりました。松本先生と家族には、本当に感謝、感謝で一杯であります。ありがとうございました。